ポスター

熱傷のため入院された患者さんへ

当院では、よりよい診療を行うために患者さんの調査を行っています。

熱傷診療の質を向上することを目的としています。

熱傷の入院患者さんの診療情報をたくさんの施設から集め、一元的にデータベース化することによって熱傷診療の調査を行います。この調査は、我が国における熱傷診療の全体

像を把握し、今後の熱傷診療における質の向上に役立たせることを目的としております。

（この調査は、日本熱傷学会が中心となり全国の医療機関と共同で行っています。）

これまでの診療記録を集計しますので、新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）から、受傷年月日、年齢、重症度、手術の有無、転帰などについて集計させていただきます。

調査の対象となる方

２０１６年４月以降、熱傷のため当院に入院した患者さんを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

この調査では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などは使用いたしません。また、施設内の個人情報管理者が、厳重に元データを保管・管理しております。ご心配な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。いつでもお断りして頂くことが出来ます。お断りの場合には、主治医もしく

は下記当院担当科へお申し出ください。

担当診療科：救命救急センター（担当医師 千葉 裕仁）

－帝京大学医学部附属病院－

電話（代表）０３-３９６４-１２１１